

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	524	母子健康診査事業	会計	01	一般会計
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	款	04	衛生費
担当部課名	伊賀支所健康福祉課		項	01	保健衛生費
作成者氏名	福永保	連絡先	目	01	保健衛生総務費
		45-9105	細目	103	母子保健事業
			細々目	01	母子健康診査事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を) 伊賀市に住む妊産婦及び乳幼児	成果(どうなるのか) 疾病の早期発見及び治療を図るとともに、保護者の育児不安、ストレス等の軽減を図ることで、子どもたちが健やかに成長することができます。			
本年度事業内容	【妊婦一般健康診査】 妊娠前期、後期に1回ずつ妊婦健診費用の助成を行います。受診場所は県内の産婦人科医院・病院。 【乳児一般健康診査】 4か月・10か月児を対象に、乳児健診費用の助成を行います。受診場所は県内の小児科医院・病院等。 【幼児健康診査】 1歳6か月、3歳6か月児を対象に、健康診査を実施します。小児科医師・歯科医師による診察、保健相談、歯科相談、栄養相談等を行い、発達の日々のこの時期に総合的な健診を行います。				
開始年度	昭和 40 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	母子保健法

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	366	100	100
報償費	80		
需用費	91	77	77
委託料	113		
その他	82	23	23
合計(A+B)	1,806	1,540	1,540
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国庫支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	1,806	1,540	1,540
上記①～③に関する特記事項	嘱託栄養士投入人員:0.1人(17、18、19年度とも)		

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
妊婦一般健康診査延受診者数(伊賀市全体)	人	1,529	1,550	1,580			
乳児一般健康診査延受診者数(伊賀市全体)	人	1,457	1,480	1,500			
1歳6か月児健康診査受診者数(伊賀支所)	人	65	65	65			
3歳児健康診査受診者数(伊賀支所)	人	67	67	67			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
乳児一般健康診査受診率	乳児の人口を分母に、4か月・10か月児健診の受診者数を分子にその受診率を指標とします。	%	87.9 目標 (90)	90.0	93.0
1歳6か月児健診受診率	1歳6か月児の人口を分母とし、健診受診者数を分子としその受診率を指標とします。	%	91.5 目標 (93)	93.0	95.0

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

17年度より、それまで各市町村がそれぞれで実施していた集団幼児健診を、健診の効率化を図るため、大山田・阿山・伊賀支所合同で開催することとしました。開催頻度は、各健診とも隔月とし、適切な月齢に受診ができるように改善を図りました。18年度は、伊賀市として開催場所を伊賀医師会館と大山田保健センターの2箇所に設定し開催をしていますが、対象者数のアンバランスや会場へのアクセス等、更に課題は多く、今後検討が必要です。

評価	必要性	4	健診の待ち時間の問題や内容等について、更に受診者の満足が得られるように改善を図る必要がありますが、法で定められているとおり、健診を実施する必要があります。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		